

## 第 29 回グリーンプランおおた推進会議（書面開催） 意見まとめ

**日 時** 令和 3 年 2 月 24 日（水）～3 月 10 日（水）

**出席者** 島田委員長、加藤委員、中村委員、長谷川委員、樋口委員、相川委員、龍口委員、牧野委員、菅原委員、原田委員、久保委員、落合委員、斎藤委員（欠席：池邊副委員長）計 13 名

### 議題 1 第 28 回グリーンプランおおた推進会議（書面会議）の振り返り

・承認する：13 名 承認しない：0 名

**委員**

・事業計画は長期視点でテーマをしぼり、専門家、民間企業、一般住民、地域活動家の構成方針で、進行活動を望む。

**委員**

・ホームページへの掲載の反響はいかがですか。

**委員**

・議事録にて、委員による様々な意見がある事を確認しました。

### 議題 2 グリーンプランおおた令和元年度進捗状況の承認

・承認する：13 名 承認しない：0 名

**委員**

・さまざまな施策が広範囲で推進されているためか、一部の活動は停滞気味でも B 評価であるように感じる。重点施策を絞り込み、地域力（地域団体など）を巻き込んで多くの住民が気楽に参加でき、参加者の意見が反映されやすく、効果が目に見えやすい施策を追求するのもいいのではないかと思う。

**委員**

・委員長が指摘された「達成が思わしくない項目への対応方法」をもう一歩考えていただければと思います。

**委員**

・進捗状況は「力」なり 継続を望む

### 議題 3 令和 3・4 年度重点施策の取組方針の承認

・承認する：13 名 承認しない：0 名

**委員**

- ・新規事業「【19】グリーンインフラ活用に向けた計画づくり」に期待するが、持続可能性を高めるため住民が主体の活動となるような人材育成、仕組みづくりなど活用計画と持続可能計画を同時に作成して欲しい。

**委員**

- ・(資料1-1)「意見まとめ」P3 下から7行目 「方針の元に」→「方針の下に」と修正願います。

**委員**

- ・前期を元に重点施策に取組方針に同意します。

**委員**

- ・みどり基金の創設は是非、実現しましょう。

**委員**

- ・街を歩いていると、「18色のみどりづくり(花壇等)」を見かけることが多くなりました。地道な活動だと思いますが、徐々に広がっているように感じます。

**委員**

- ・18色の緑づくりについては、区の取り組みのお手伝いをしておりますが当会としての独自の取り組みを、今年度から試行しており、来年度から会としても力を入れていきたいと考えています。また、大森南圃場の公園化に関しては、当会としても大いに関心があり今後の公園管理に向けても、どのようになっていくのか、などなど気になっておりますので、アンテナを張っていききたいと思います。

#### 議題4 事業報告

**委員長**

- ・より一層の推進を期待しています。魅力あふれる拠点公園緑地の整備、地域に根ざした公園緑地の整備は良い方策だと思います。

**委員**

- ・区民向けに作成された3種のパンフレット「自然ふれあいマップ、呑川緑道、桜のプロムナード」は良くできている。多くの区民に地域の魅力に関心を持ってもらうため、「まち歩き」などを行う観光協会・地域団体や特別出張所など地域の公共施設と連携し様々な場面で活用し、参加者の意見や感想がフィードバックできると良い。
- ・3項目とも事例として大いに評価する。より多くの区民に周知させる(区報掲載、冊子、チラシ、公共施設ポスター、HPなど)ことが重要と思われる。

**委員**

- ・「区民農園」も広い意味では、区民が自然に親しみ、みどりにふれることができる事業だと考えられます。所管部局との現在もしくは将来的な横断的連携についてお聞かせ下さい。

**委員**

- ・コロナ禍で大人も子どもも公園の利用者が増え、ありがたみが実感されつつあると思います。規模の大きな公園は計画にあるようにキャンプができる、子どもがボール遊びもできる、健康づくりに役立つなど、それぞれ特色を備えることを望みます。
- ・昨年10月11月号「大好き公園」はインパクトがありました。新年度には、平和島公園のキャンプ場再構築などの計画を盛り込んだ近未来図を、もう一度区報でクローズアップすることを考えてください。

**委員**

- ・区民に如何にして、現況と今後の方針を広告願う。

**委員**

- ・防災の観点からも公園整備は必要となり近年の整備内容はすばらしいと思います。今後ともデザイン上をふまえて防災設備の充実を図って頂きたい。

**委員**

- ・「自然ふれあいマップ」は、具体的に動植物の種別や観察ポイントを示してくれているので、散策の際、持参しているとより興味をもって楽しめます。「春・夏編」も楽しみにしています。
- ・このコロナ禍で自由に外出できない状況において、あまり密にならない場として「公園・緑地の整備」が進むことは地域の区民にとっても安心できることであり、今後の環境づくりの上でとても良い施策であると考えます。
- ・「桜プロムナード」「呑川緑道」の資料はハンディータイプで散歩する際に持ち歩くにはとても良いサイズだと思います。ルートも具体的に図示してあるので分かりやすい資料です。その他の箇所もシリーズ化（重要建築物なども記載）されることを期待します。

**委員**

- ・自然ふれあいマップ、とても素敵ですね。これは春・夏編もあるのでしょうか？以前とてもお世話になった小野さんの活動ということで、納得です。あちこちで気軽に手に取れるとよいですし、今の時代、web版もあるといいです。

**委員**

- ・大変お疲れ様です。今後もよろしくお願い致します。

## その他の意見

**委員長**

- ・コロナ禍でのストレス解消等のため、公園緑地が利用される場合もあると思いますが、その際のルール・注意事項等をHPや各公園緑地で案内したらどうですか。
- ・18色の施策で連作障害は問題になっていませんか？
- ・(HPを拝見したら議事録は最新が26回でした。今回で28回の承認可否ですが27回は？)
- ・(大井競馬場の馬糞はどのようにしているのですか？)

**委員**

- ・この1年は、園庭のない保育園の増設やコロナ禍で三密を避け行き場のなくなった多くの住民は、公園や多摩川河川などは幼児の遊び、散策やウォーキング、ジョギング、高齢者の簡単な体操などで使用されたり、公園内のベンチや休憩所などの利用者も増加している。緑と水のある空間はストレス解消にも役立っており、コロナ禍で再評価されているように感じる。更なるグリーンプランの充実を期待する。

**委員**

- ・心安らぐみどりが生活拠点にあることは暮らしやすく、区民にとって大田区に暮らすうえで満足度が高いことにつながります。会議で議論された内容が、今後具体的施策に反映、展開されていく流れを、引き続き注視していきたいです。

**委員**

- ・『自然ふれあいマップ』はなかなか欲張った内容で中の説明もよく考えられています。表紙の説明文は、もう少し簡素にはいかがかと思いました。

**委員**

- ・皆様大変御苦労様でした。今後共宜しく御願いたします。

**委員**

- ・3.11の震災より今年で10年目を迎えました。また最近大きな地震も増えています。その上で防災対策については、地域でも整えていく必要がある事を再認識しました。大田区には防災公園（東糀谷防災公園等）があることは承知していますが、小さな公園も使い、防災トイレや備蓄庫を大田区全体で増やしていく必要があるように感じます。

**委員**

- ・2年間、区民協働事業として、「花とみどりで心と体の健康づくり」という助成事業を展開してきました。単に花を植える、だけでなく、「健康」を意識した取り組みとして、展開してきました。今回、ふれあいパークの取り組みと絡ませて実施しましたが、関わった皆さん公園にガーデンを皆さんで作ったことで、遠回りをして公園を散歩コースに入れるようになった、花やきれいな緑を見ると、心もウキウキして、健康の意識が高まる、という意見を頂いています。「花やみどり」の、環境以外の効果についても、検証していきたい、と考えてまずは健康分野を、と考えての事業展開です。はねぴょんポイントに、ふれあいパークの活動を入れ込むなど、といったことも提案していきたい、と思っています。

**委員**

- ・沢山の緑化推進事業が進む事を、区民の皆様（子供達も含む）にもっと身近に感じてもらい、また参加してもらえると良いと思います。そんな中で、皆で防災・減災としての公園の価値も高めていけるとと思います。